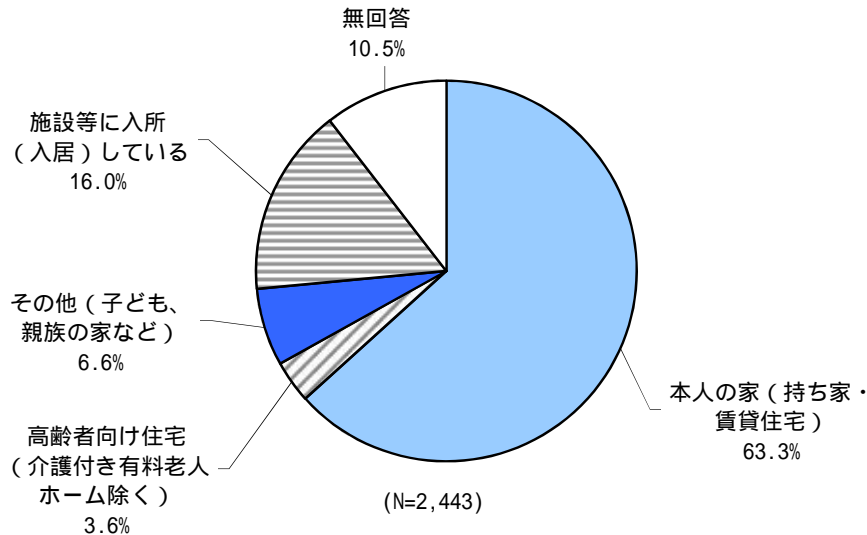


## (4) 介護保険サービスの利用状況と利用に対する考え

### 問9 現在の住まい

あなたの現在のお住まいについて、おたずねします。( はひとつ)

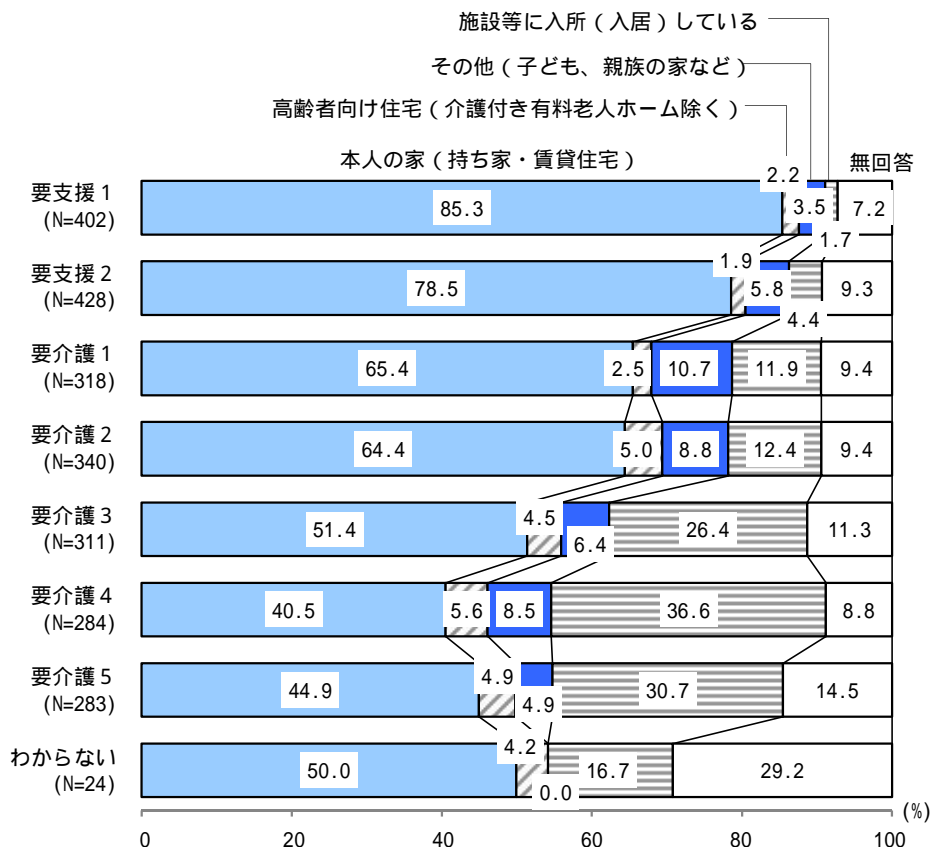
【図9 現在の住まい】



現在の住まいについては、「本人の家(持ち家・賃貸住宅)」が63.3%で最も多く、次いで「施設等に入所(入居)している」が16.0%となっている。(図9)

要介護度別でみると、要介護度に関わらず「本人の家(持ち家・賃貸住宅)」が最も多くなっているが、要介護3以上になると「施設等に入所(入居)している」が増加しており、要介護4・5では3割台を占めている。(図9-a)

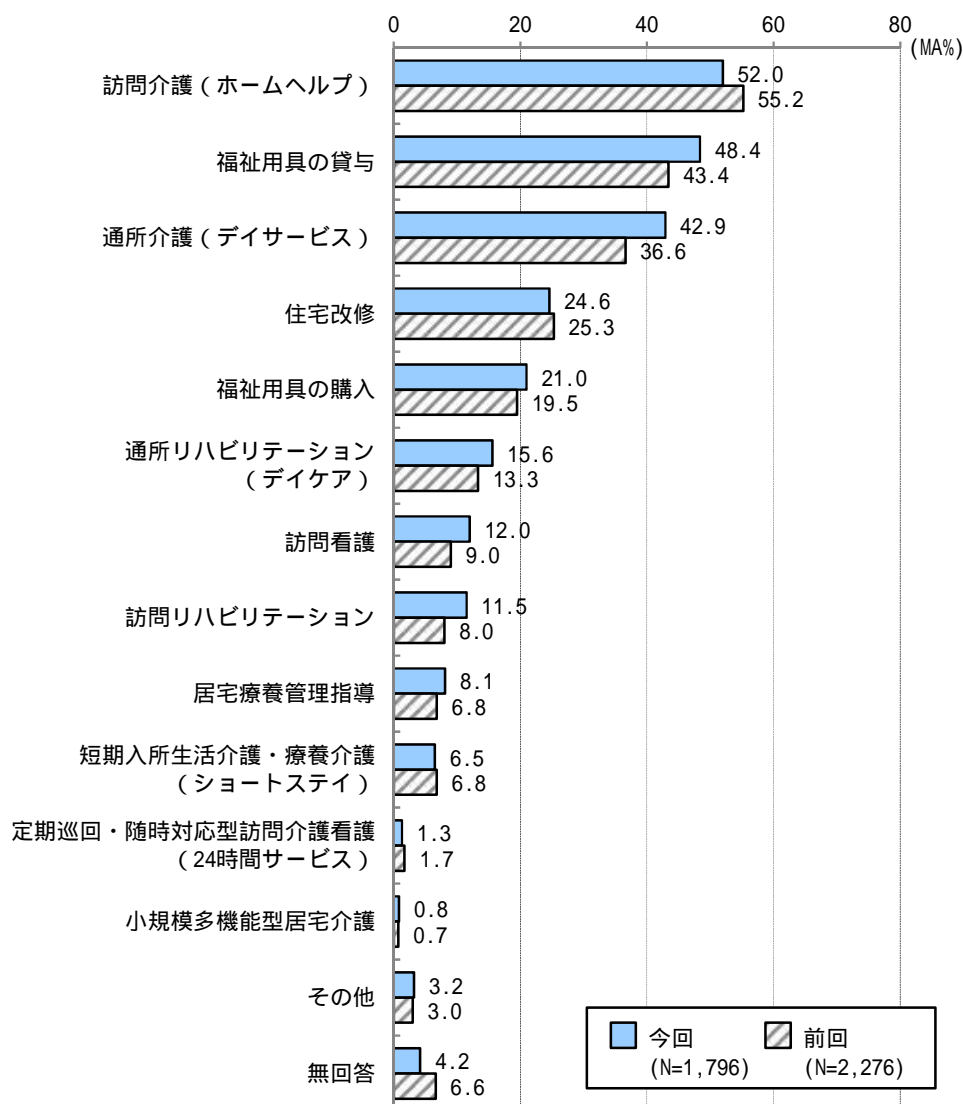
【図9-a 現在の住まい(要介護度別)】



## 問9-1 現在利用している在宅の介護保険サービス

【問9で「1 あなたの家(持ち家・賃貸住宅)」、「2 高齢者向け住宅(介護付き有料老人ホーム除く)」、「3 その他(子ども、親族の家など)」に つけた方のみお答えください。】  
 あなたが現在利用している介護保険サービスについて、あてはまる番号すべてに つけてください。( はいくつでも)

【図9-1 現在利用している在宅の介護保険サービス】

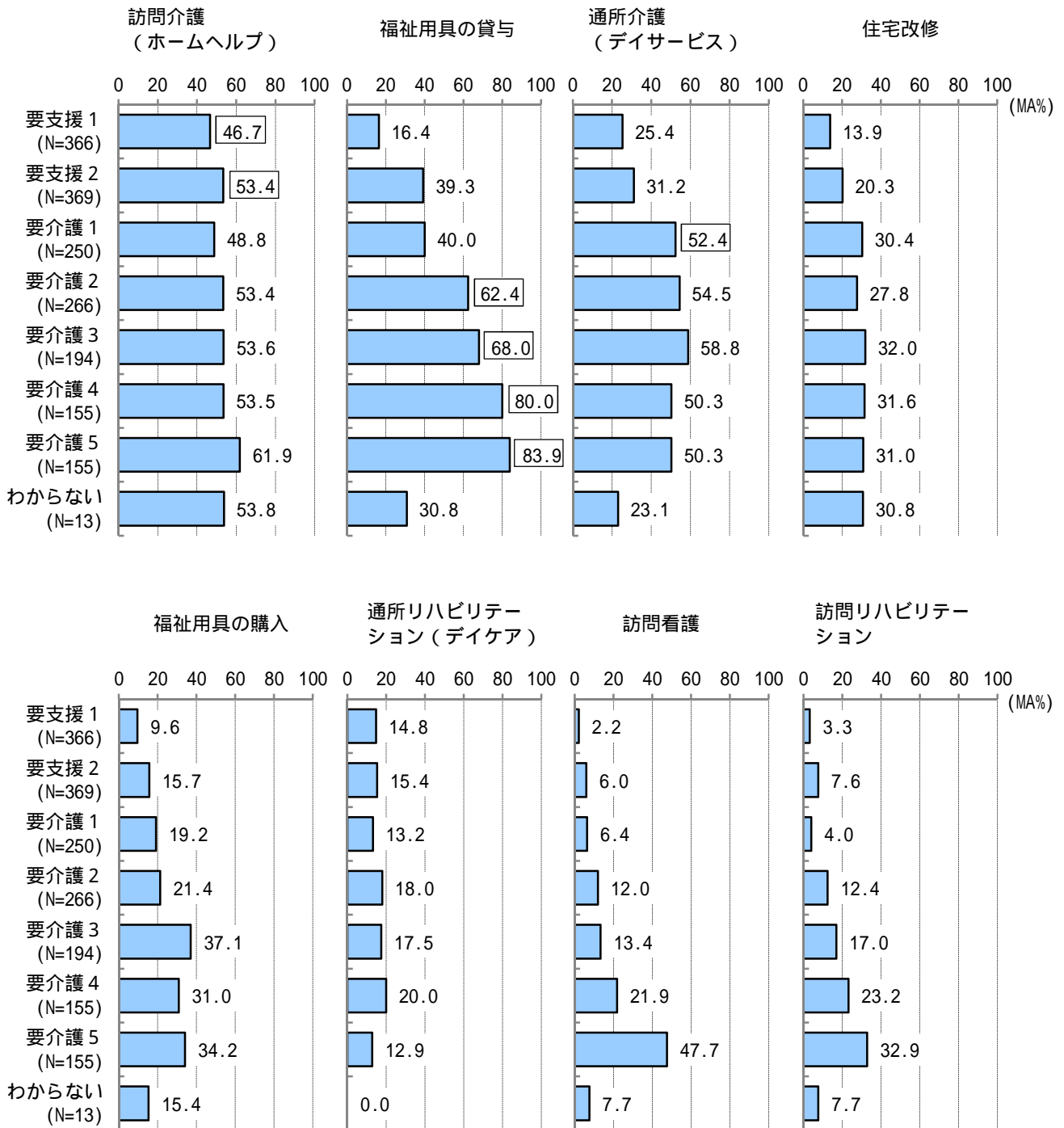


自宅や高齢者向け住宅などに住んでいる人が現在利用している在宅の介護保険サービスについては、「訪問介護(ホームヘルプ)」が52.0%で最も多く、次いで「福祉用具の貸与」が48.4%、「通所介護(デイサービス)」が42.9%となっている。

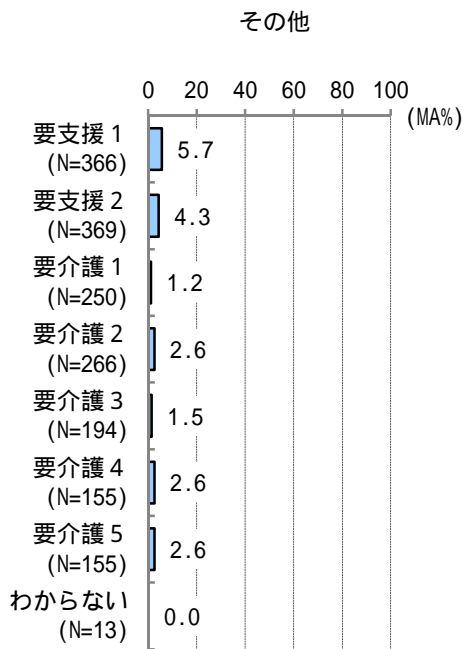
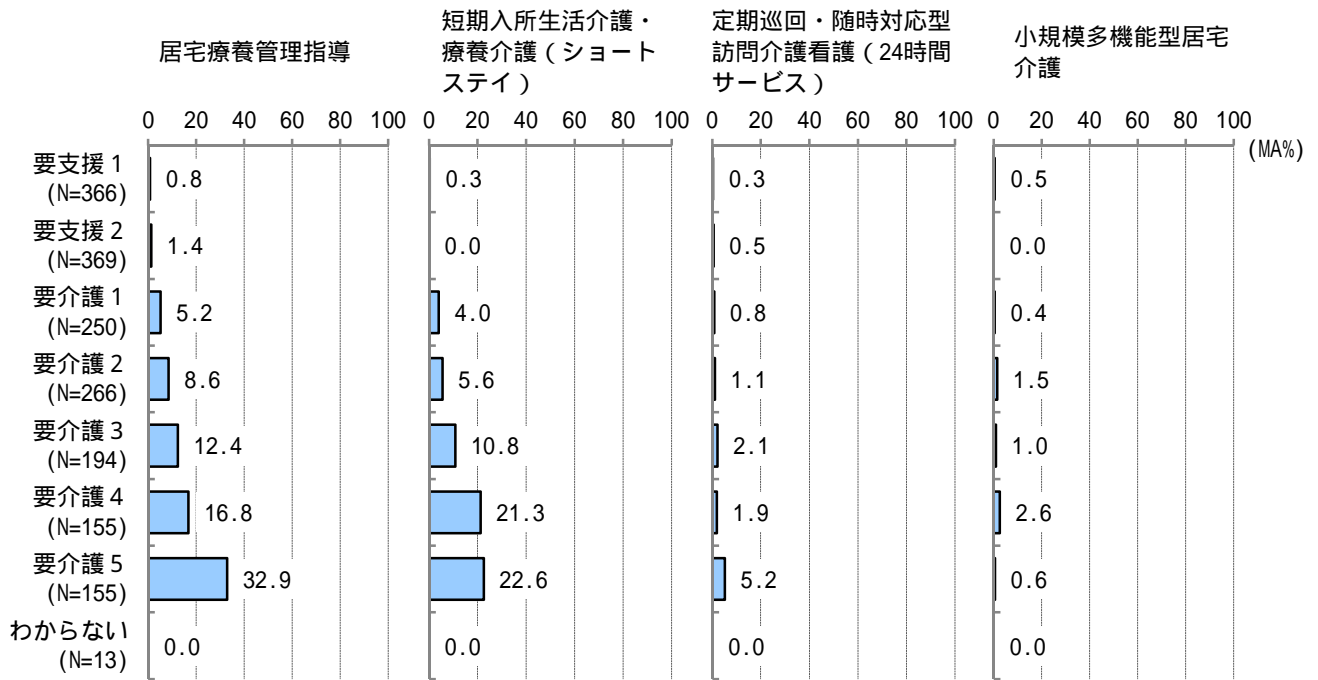
前回調査と比較すると、「通所介護(デイサービス)」が6.3ポイント、「福祉用具の貸与」が5.0ポイント増加している。(図9-1)

要介護度別でみると、要支援1・2は「訪問介護(ホームヘルプ)」が最も多く、要介護1は「通所介護(デイサービス)」、要介護2以上では「福祉用具の貸与」が、それぞれ最も多くなっている。また、要介護度が高くなるほど、「福祉用具の貸与」や「訪問看護」、「訪問リハビリテーション」、「居宅療養管理指導」、「短期入所生活介護・療養介護(ショートステイ)」の各割合が上昇傾向にある。(図9-1-a)

【図9-1-a 現在利用している在宅の介護保険サービス（要介護度別）】



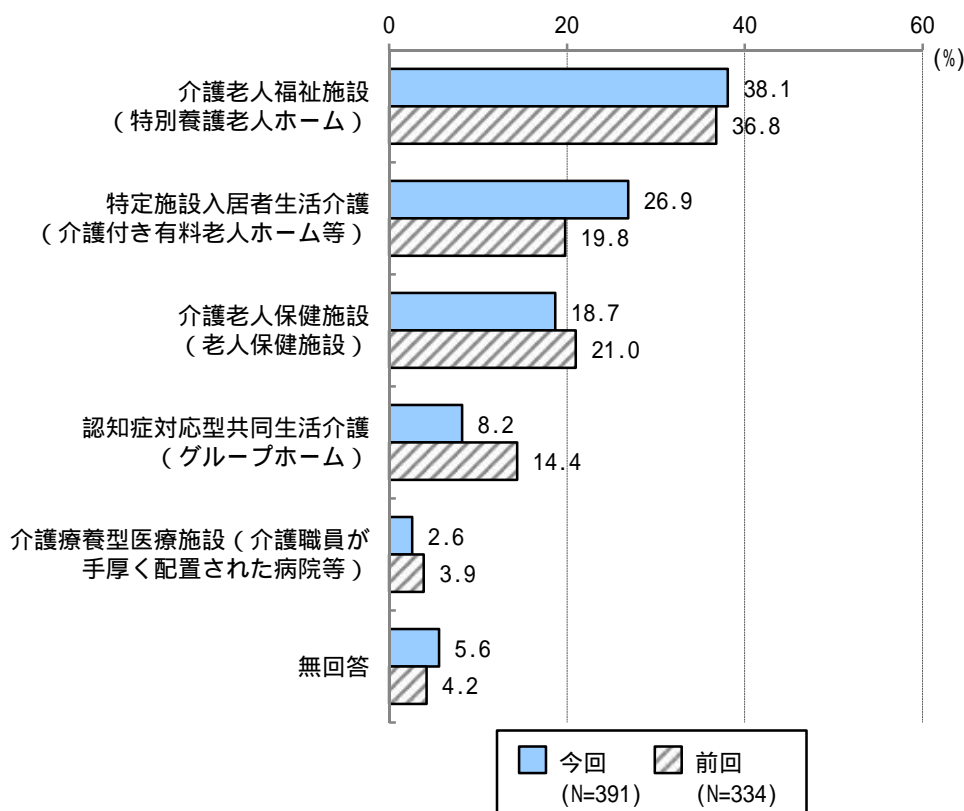
【図9-1-a 現在利用している在宅の介護保険サービス（要介護度別）】



問9-2 現在利用している施設の介護保険サービス

【問9で「4 施設等に入所（入居）している」に つけた方のみお答えください。】  
 あなたが現在利用している介護保険サービスについて、あてはまる番号に つけてください。  
 （ はひとつ）

【図9-2 現在利用している施設の介護保険サービス（比較）】

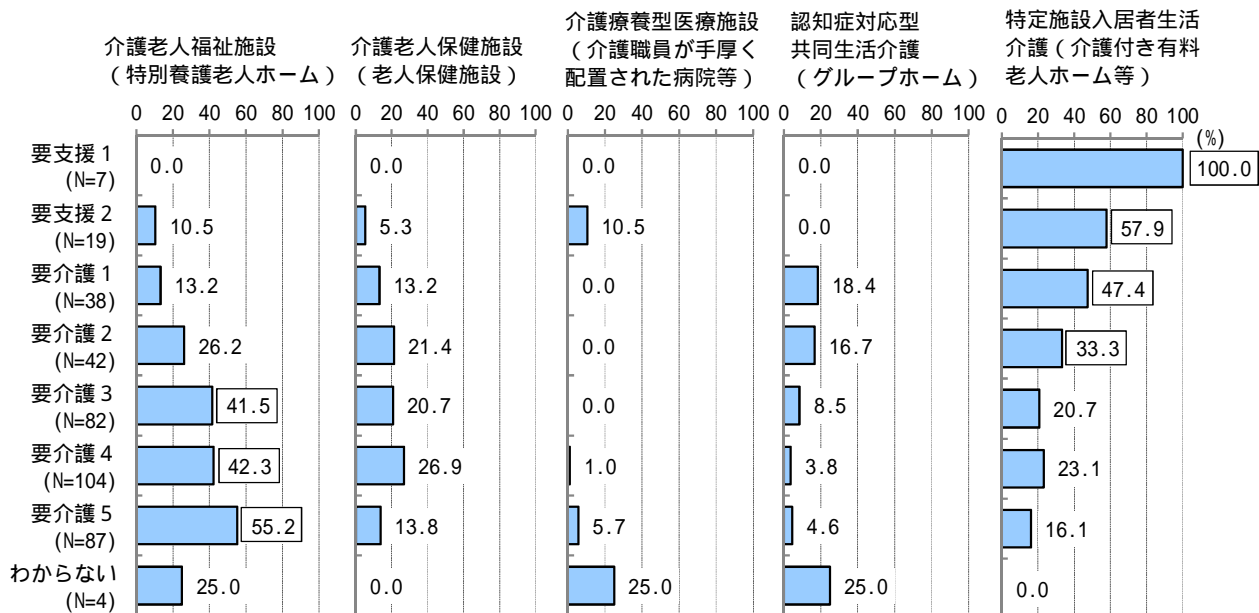


施設に入所・入居している人が現在利用している施設の介護保険サービスについては、「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」が38.1%で最も多く、次いで「特定施設入居者生活介護（介護付き有料老人ホーム等）」が26.9%、「介護老人保健施設（老人保健施設）」が18.7%となっている。

前回調査と比較すると、「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」は6.2ポイント減少している。一方、「特定施設入居者生活介護（介護付き有料老人ホーム等）」が7.1ポイント増加している。（図9-2）

要介護度別で見ると、要介護度が高くなるほどいわゆる「介護保険3施設」の入居者が6割以上を占め、特に「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」の割合が上昇しており、要介護3・4は4割台、要介護5では55.2%と高くなっている。また、比較的軽度になるに従い、介護付き有料施設などに入居し、「特定施設入居者生活介護（介護付き有料老人ホーム等）」を受けている割合が高くなっている。（図9-2-a）

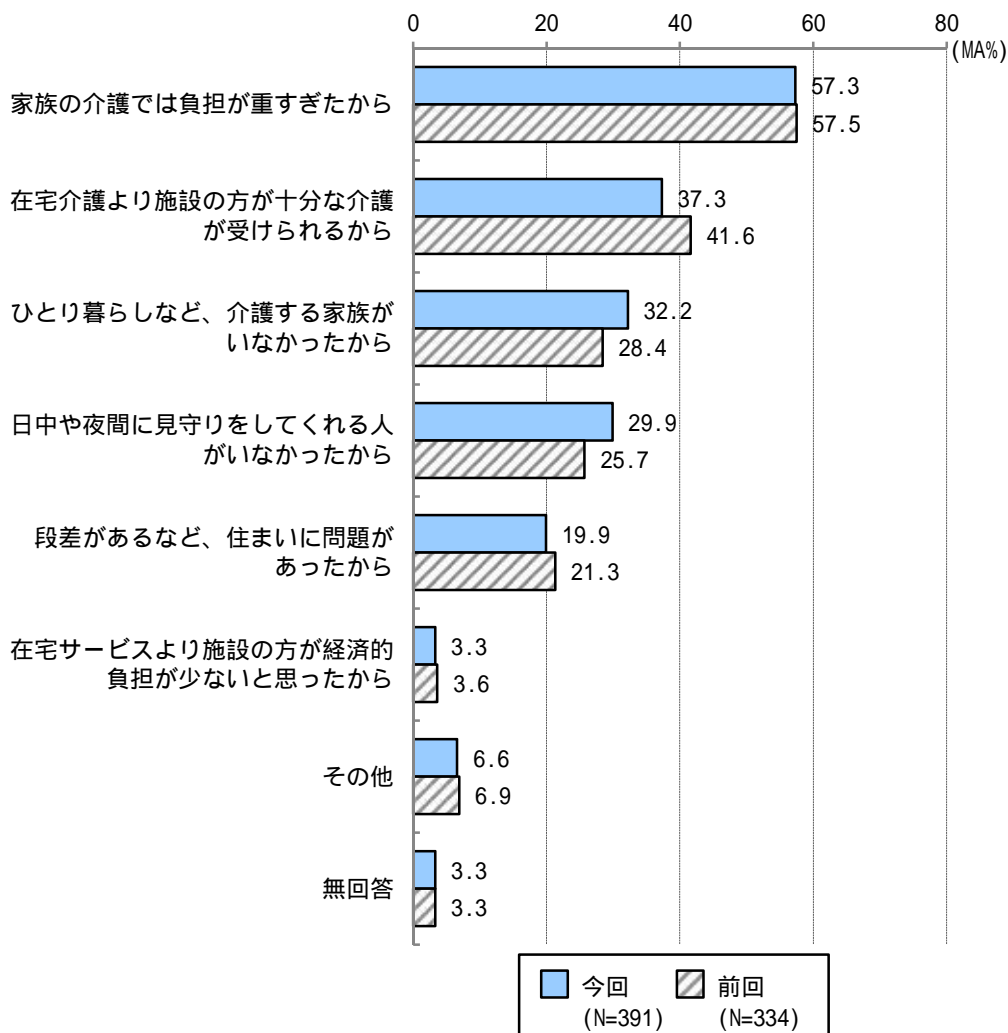
【図9-2-a 現在利用している施設の介護保険サービス（要介護度別）】



### 問9-3 施設等に入所を希望した理由

【問9で「4 施設等に入所（入居）している」に つけた方のみお答えください。】  
 あなたが、施設等の入所（入居）を希望した理由は何ですか。（ はいくつでも）

【図9-3 施設等に入所を希望した理由（比較）】

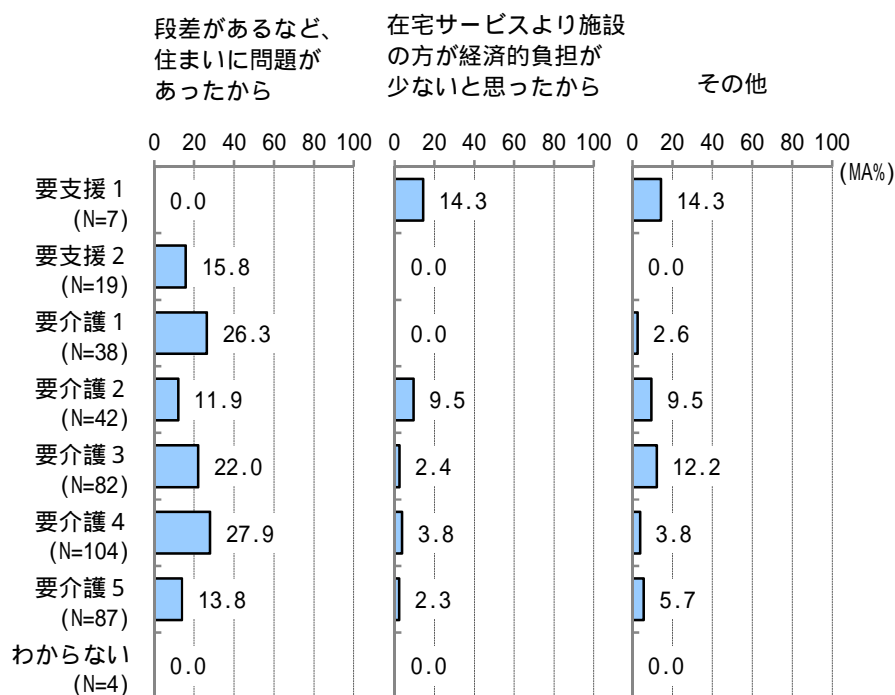
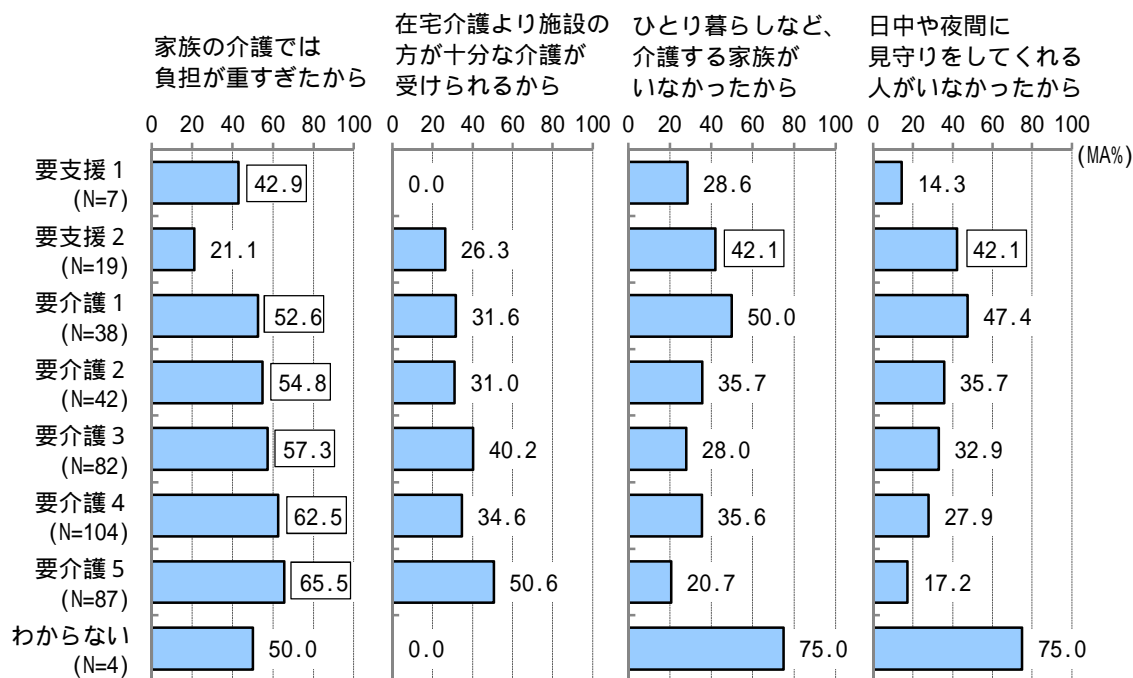


施設に入所・入居している人が施設等に入所を希望した理由については、「家族の介護では負担が重すぎたから」が57.3%で最も多く、次いで「在宅介護より施設の方が十分な介護が受けられるから」が37.3%、「ひとり暮らしなど、介護する家族がいなかったから」が32.2%となっている。

前回調査と比較すると、「家族の介護では負担が重すぎたから」は前回とほぼ同率で最も多く、「在宅介護より施設の方が十分な介護を受けられるから」は4.3ポイント減少している。一方、「ひとり暮らしなど、介護する家族がいなかったから」が3.8ポイント、「日中や夜間に見守りをしてくれる人がいなかったから」が4.2ポイント増加している。（図9-3）

要介護度別で見ると、要介護1～5は「家族の介護では負担が重すぎたから」が5～6割と高く、要介護度が高くなるほど割合が上昇している。また、要介護1は「ひとり暮らしなど、介護する家族がいなかったから」と「日中や夜間に見守りをしてくれる人がいなかったから」が約5割で、要介護5は「在宅介護より施設の方が十分な介護が受けられるから」が50.6%となっており、それぞれ他の要介護度に比べ高くなっている。(図9-3-a)

【図9-3-a 施設等に入所を希望した理由(要介護度別)】

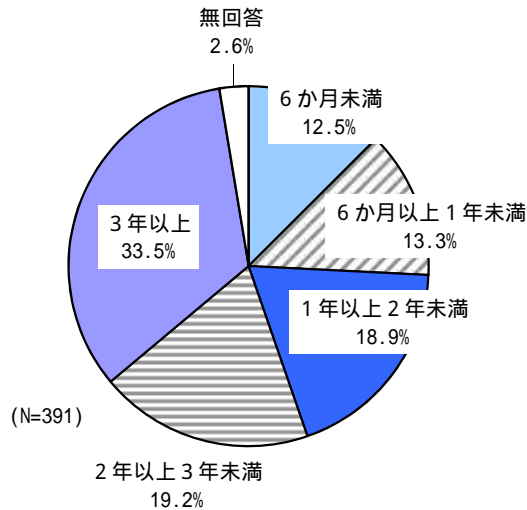




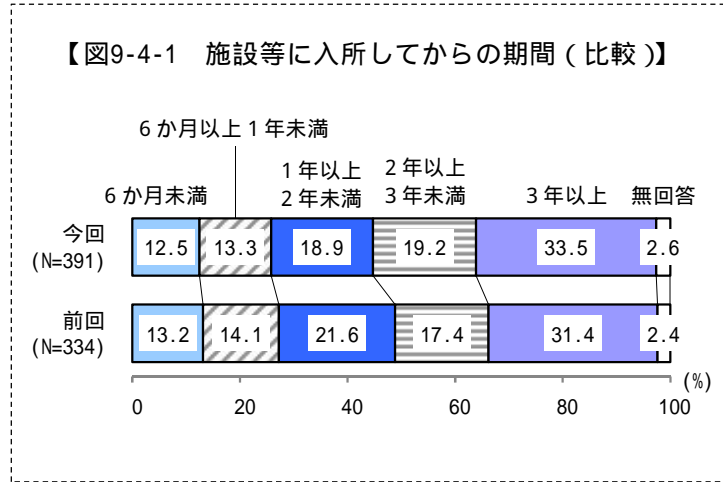
問9-4 施設等に入所してからの期間

【問9で「4 施設等に入所（入居）している」に つけた方のみお答えください。】  
 あなたが、現在の施設等に入所（入居）してから、どのくらいになるかおたずねします。  
 （ はひとつ）

【図9-4 施設等に入所してからの期間】



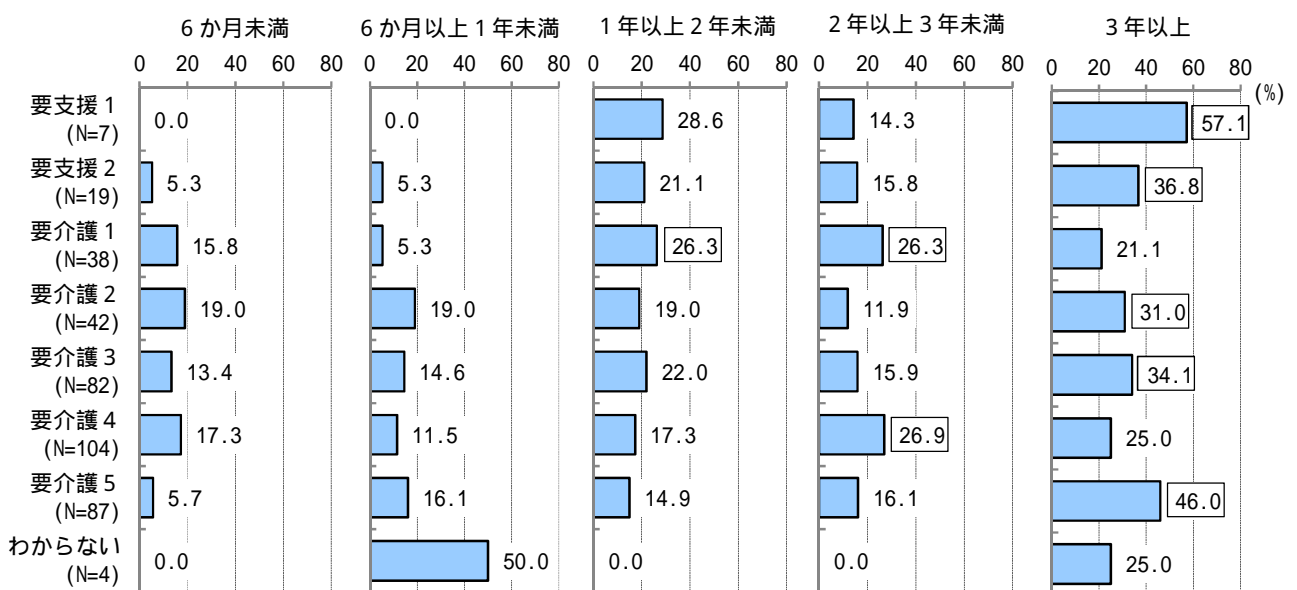
【図9-4-1 施設等に入所してからの期間（比較）】



施設に入所（入居）してからの期間については、「3年以上」が33.5%で最も多く、次いで「2年以上3年未満」が19.2%、「1年以上2年未満」が18.9%となっている。（図9-4）  
 前回調査と比較すると、2年以上の長期入所の割合が増加している。（図9-4-1）

要介護度別でみると、要介護1は「1年以上2年未満」と「2年以上3年未満」が同率で最も多く、要介護4は「2年以上3年未満」で、要介護2～3・5は「3年以上」が、それぞれ最も多くなっている。（図9-4-a）

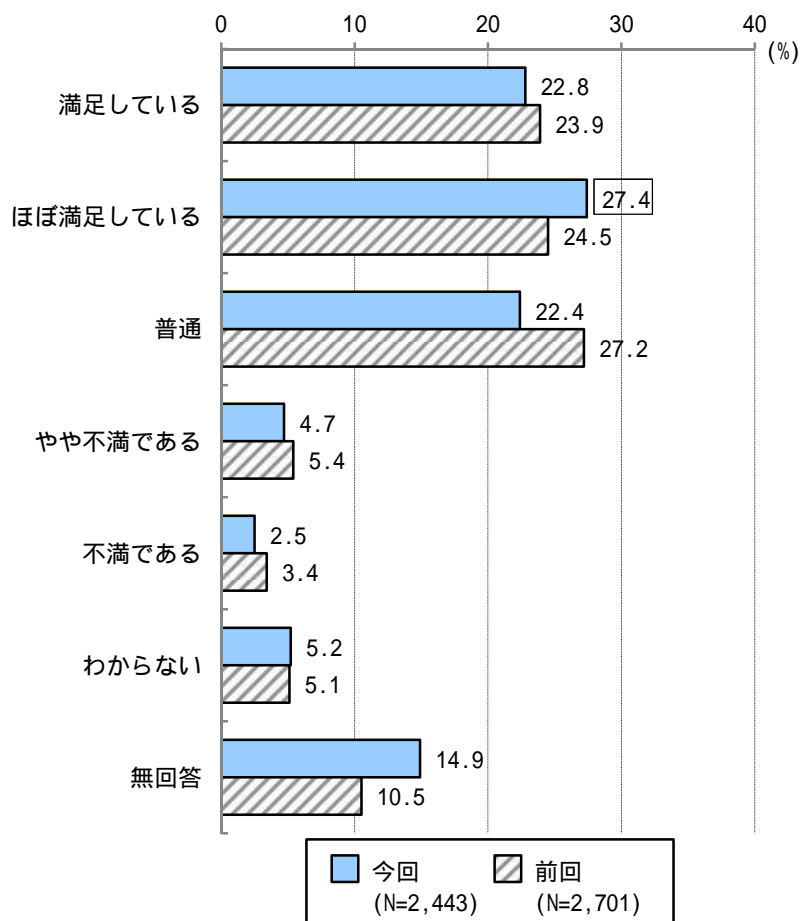
【図9-4-a 施設等に入所してからの期間（要介護度別）】



### 問10 現在利用している介護保険サービスの満足度

あなたが現在利用している介護保険サービスの満足度についておたずねします。  
( はひとつ)

【図10 現在利用している介護保険サービスの満足度（比較）】

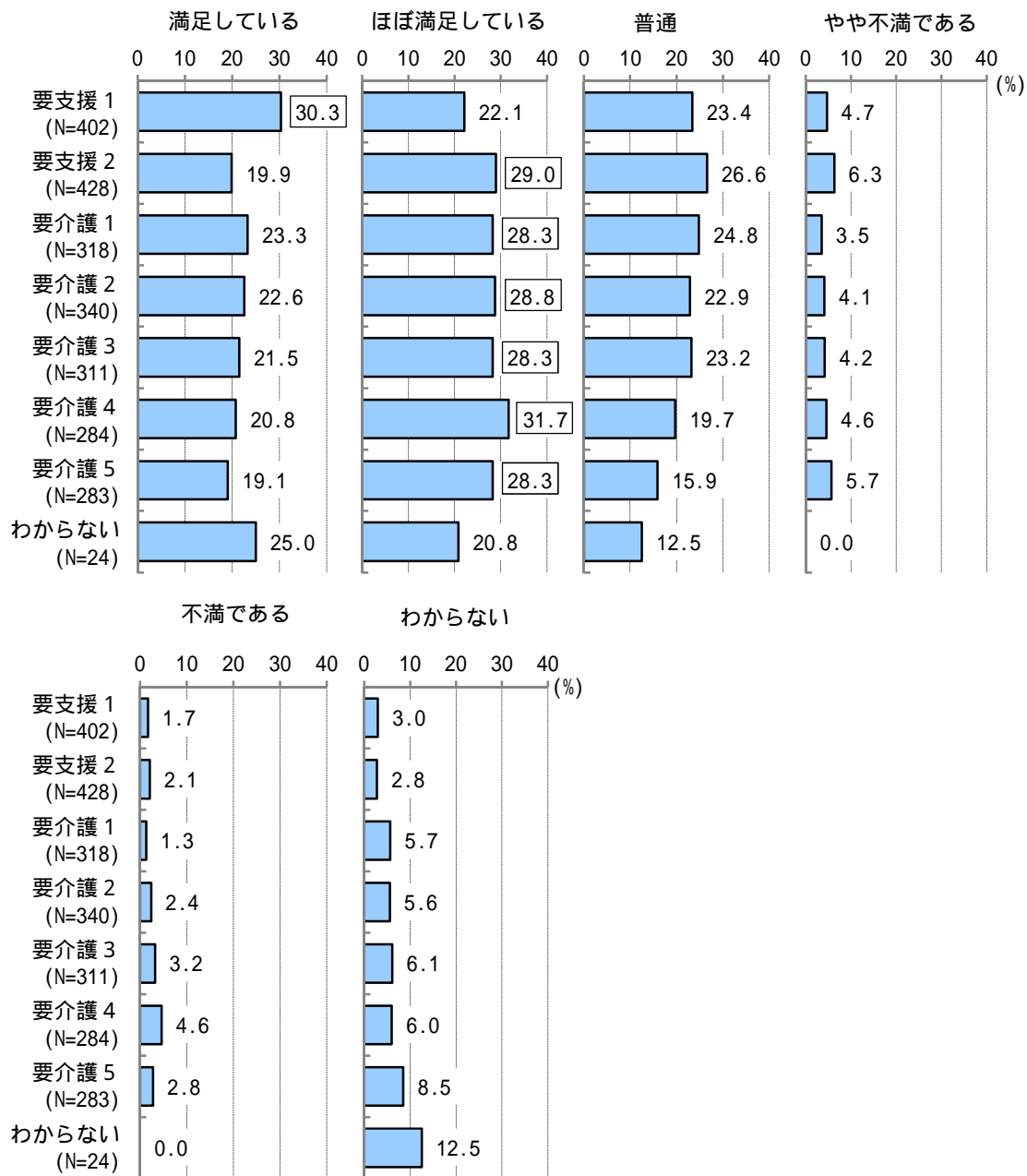


現在利用している介護保険サービスの満足度については、「ほぼ満足している」が27.4%で最も多く、次いで「満足している」が22.8%となっており、両者を合わせた『満足』割合は50.2%を占めている。

前回調査と比較すると、「満足している」と「ほぼ満足している」がトータルで1.8ポイント増加しており、「普通」は4.8ポイント減少している。(図10)

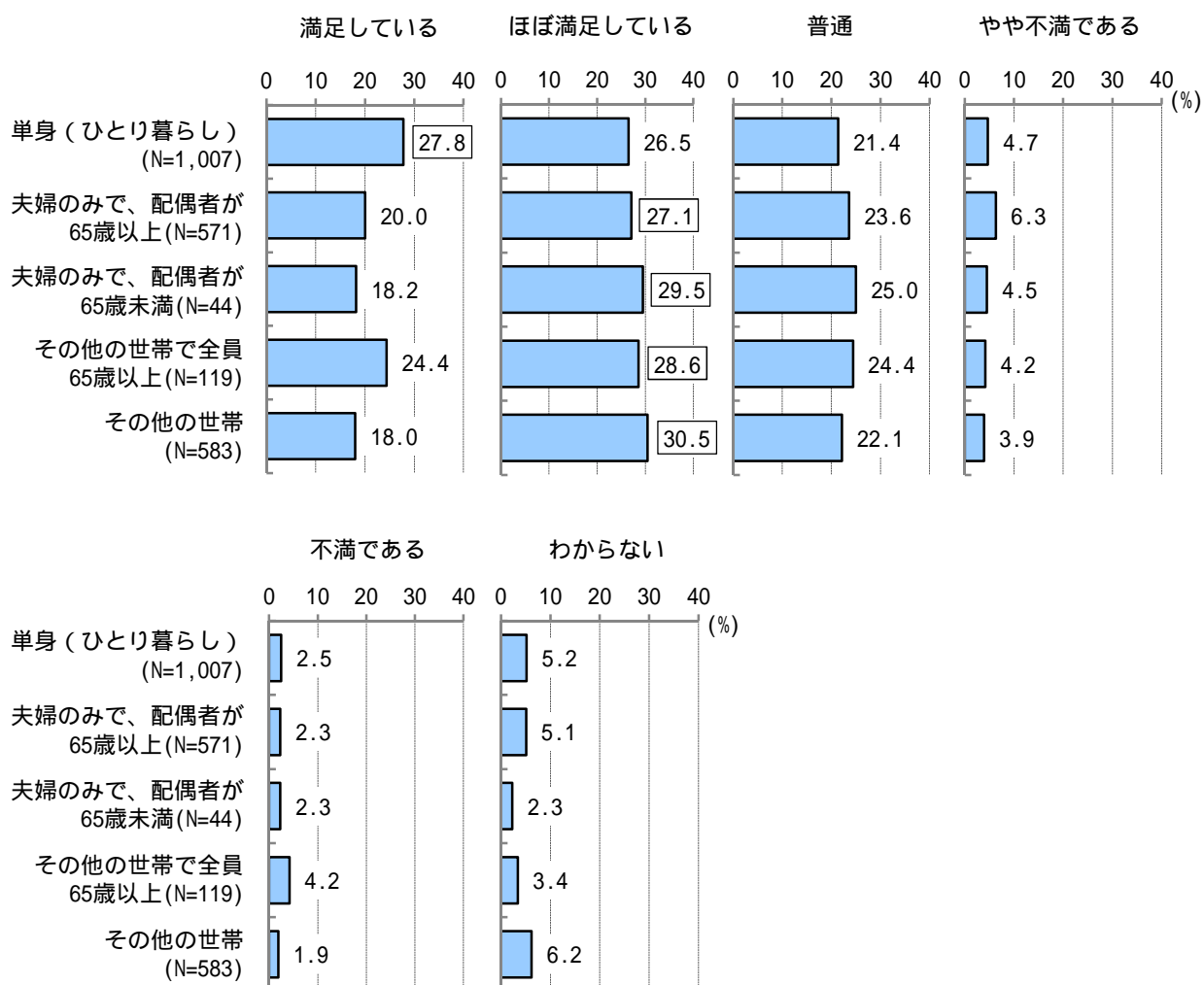
要介護度別で見ると、要支援1は「満足している」、要支援2と要介護1～5は「ほぼ満足している」が、それぞれ3割前後で最も多くなっている。また、要介護度に関わらず、『満足』割合は5割前後を占める。(図10-a)

【図10-a 現在利用している介護保険サービスの満足度(要介護度別)】



世帯の状況別でみると、“単身（ひとり暮らし）”世帯は「満足している」が27.8%で最も多く、それ以外の世帯も「ほぼ満足している」が3割前後で最も多くなっている。また、世帯の状況に関わらず、『満足』割合は5割前後を占めており、なかでも“単身（ひとり暮らし）”世帯は54.3%、“その他の世帯で全員65歳以上”の世帯は53.0%と高くなっている。（図10-b）

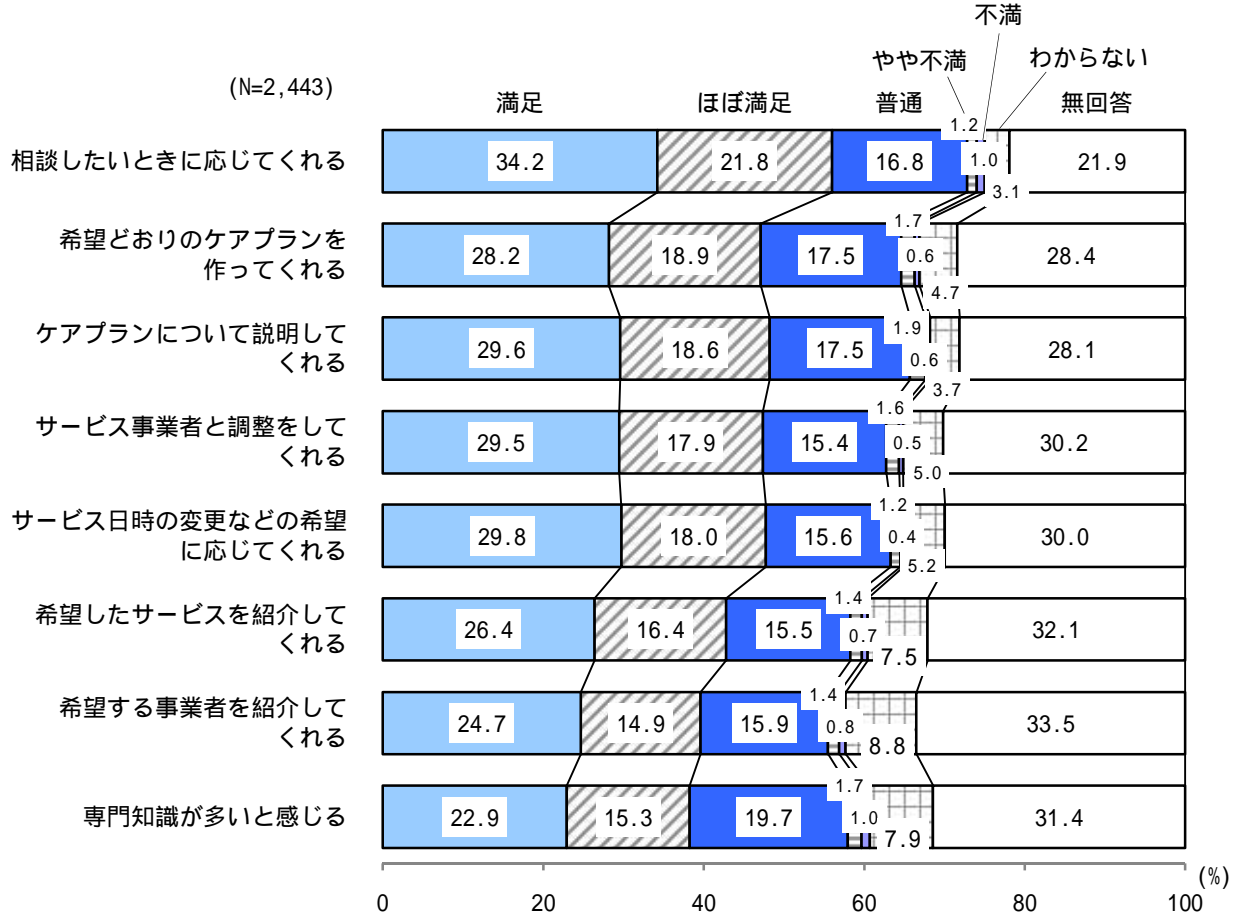
【図10-b 現在利用している介護保険サービスの満足度（世帯の状況別）】



問11 介護支援専門員（ケアマネジャー）の満足度

現在、担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）について、次の項目の満足度をおたずねします。（それぞれ はひとつ）

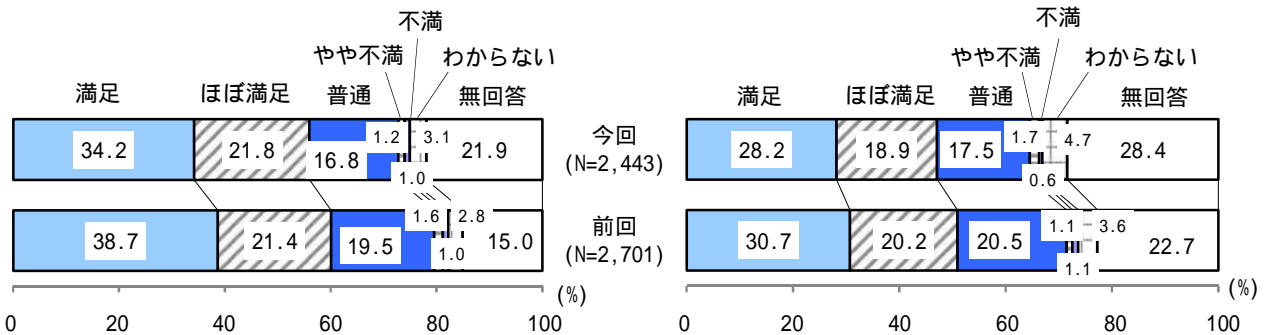
【図11 介護支援専門員（ケアマネジャー）の満足度】



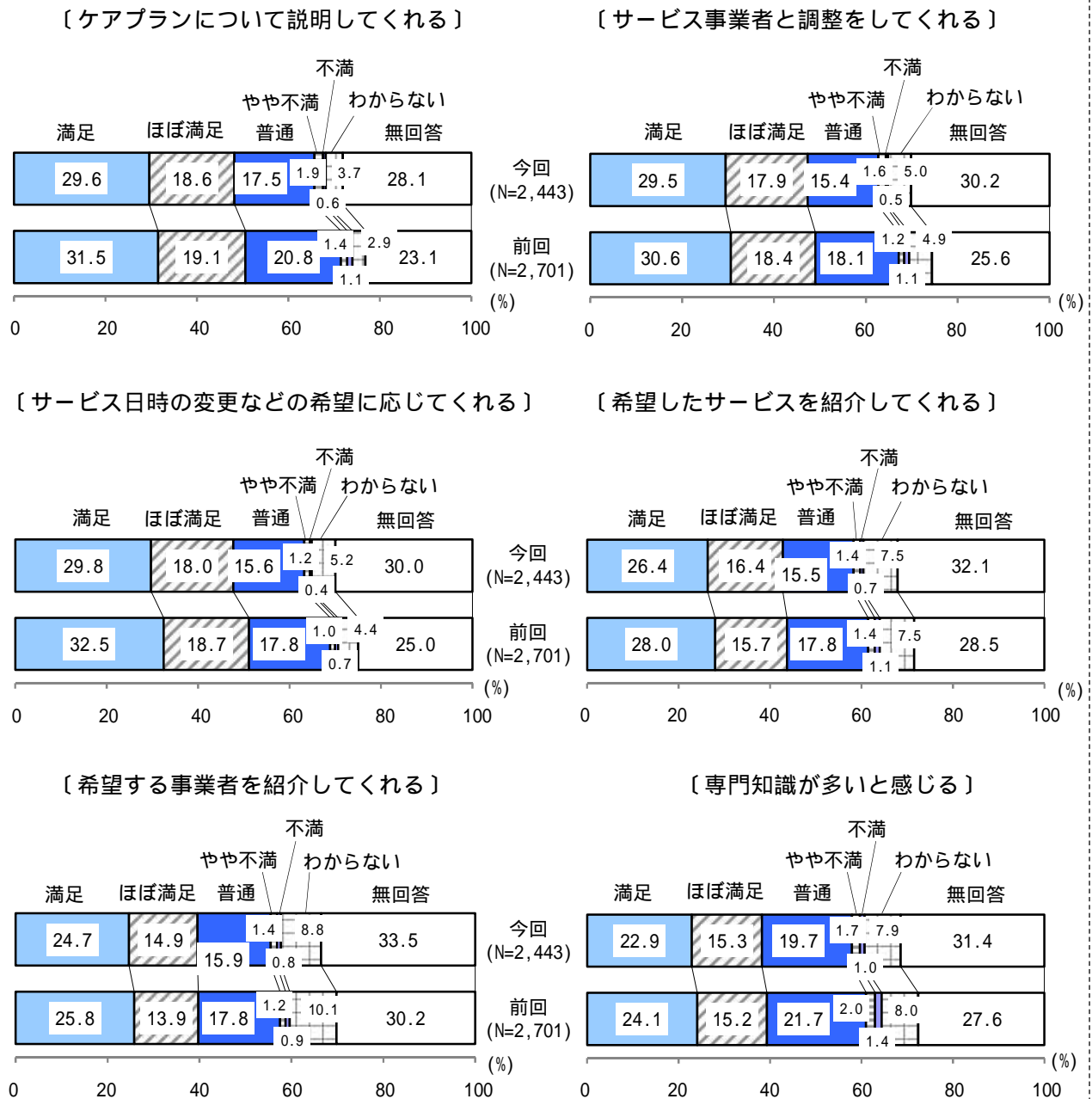
【図11-1 介護支援専門員（ケアマネジャー）の満足度（比較）】

〔相談したいときに応じてくれる〕

〔希望どおりのケアプランを作ってくれる〕



【図11-1 介護支援専門員（ケアマネジャー）の満足度（比較）】



介護支援専門員（ケアマネジャー）の満足度については、いずれの項目も「満足」が最も多く、なかでも“相談したいときに応じてくれる”が34.2%と高くなっている。また、「満足」と「ほぼ満足」を合わせた『満足』割合では、“相談したいときに応じてくれる”が56.0%で最も高く、次いで“ケアプランについて説明してくれる”が48.2%、“サービス日時の変更などの希望に応じてくれる”が47.8%となっている。（図11）

前回調査と比較すると、いずれの項目も『満足』割合が前回より減少している。（図11-1）